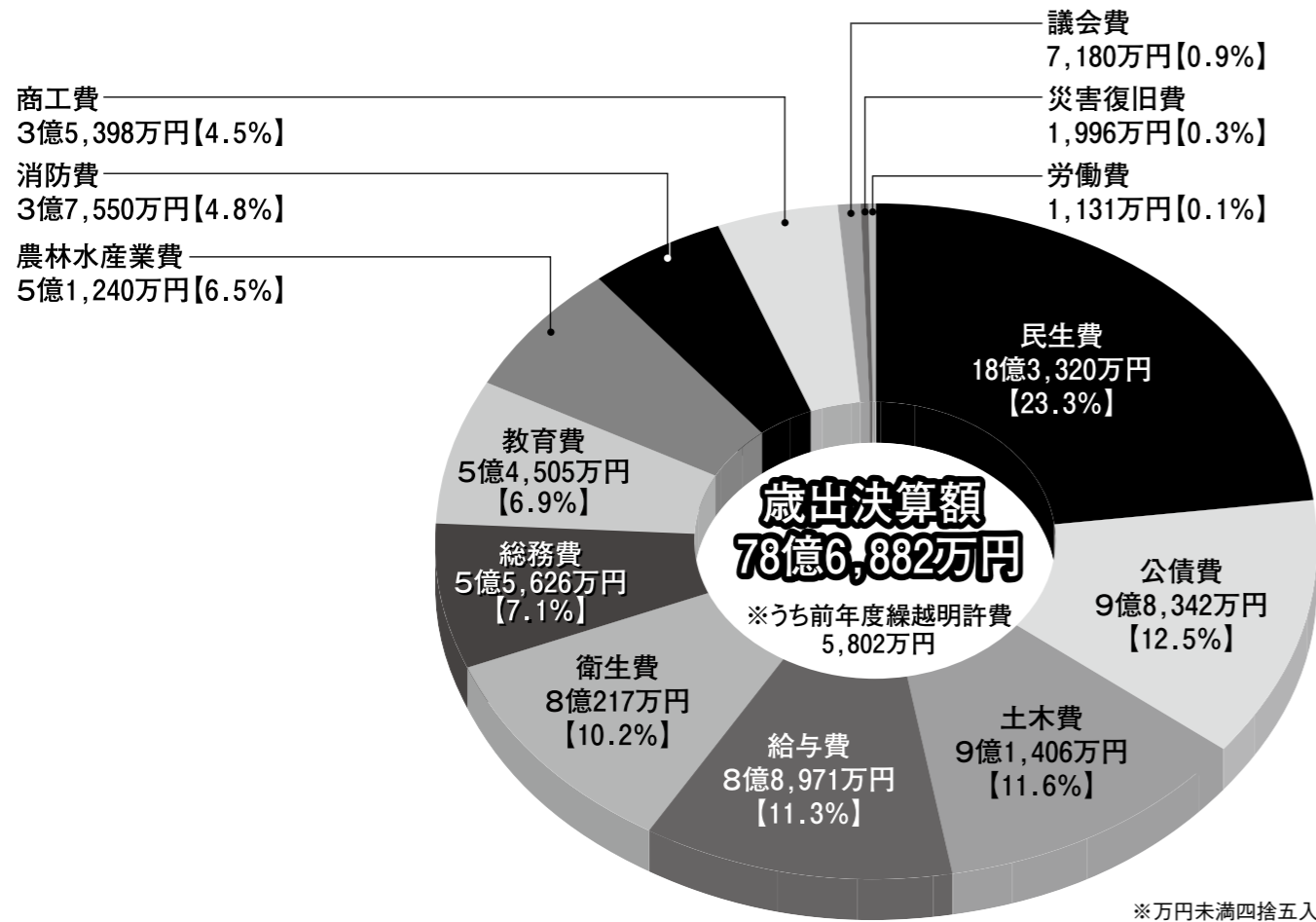


一般会計歳出

●最終予算額 80億9,288万円(うち翌年度繰越明許費 1億7,985万円)



上のグラフは、お金を使う用途ごとに区分した「目的別」に表しています。

平成27年度は、老人ホーム改築事業の終了などにより、民生費が前年度比約27億5,475万円の減額、除排雪費の減により土木費が3億1,687万円の減額となりました。また、地方創生事業などにより、総務費が1億2,065万円の増額となっています。

町民1人当たりの借金は約158万円、貯金は約7万2,181円

6〜8ページのグラフや表にあるように、一般会計では9千460万円(歳入決算額と歳出決算額の差、うち452万円については繰越明許費)を繰り越し、特別会計では4千万円の赤字決算となりました。

公債費(借金の返済)が全体の12.5%で9億8千342万円となり、町民1人当たり約12万8千円を返済したことになります。

なお、町債の残高全てが町の負担となるわけではなく、償還した元金と利息の約60%が、町の収入の大部分を占める地方交付税の中含まれて戻ってくるようになります。

広報てしかが7月号では町債(町の借金)をお知らせしましたが、平成27年度末の残高12億4千203万円を同じく計算すると、1人当たり約158万円にもなります。

町の貯金といえる基金の平成27年度末の総額は9億1千839万円ですが、そのうち3億6千389万円は使い道が決まっているもので、自由に使える基金の総額は5億5千450万円です。そのため、町民1人当たりすると7万2千181円にしかならず、借金の残高と比較しても基金が既に底をついている状態です。

また、平成27年度の除排雪業務(委託料のみ)は約1億1千481万円、町民1人当たり約1万4千945円を負担したことになります。

なお、平成28年度一般会計の9月末現在の予算額(8ページ参照)は、80億5千611万円となっています。

※弟子屈町人口(平成28年3月末) 7千682人



平成27年度の決算額が確定しました。

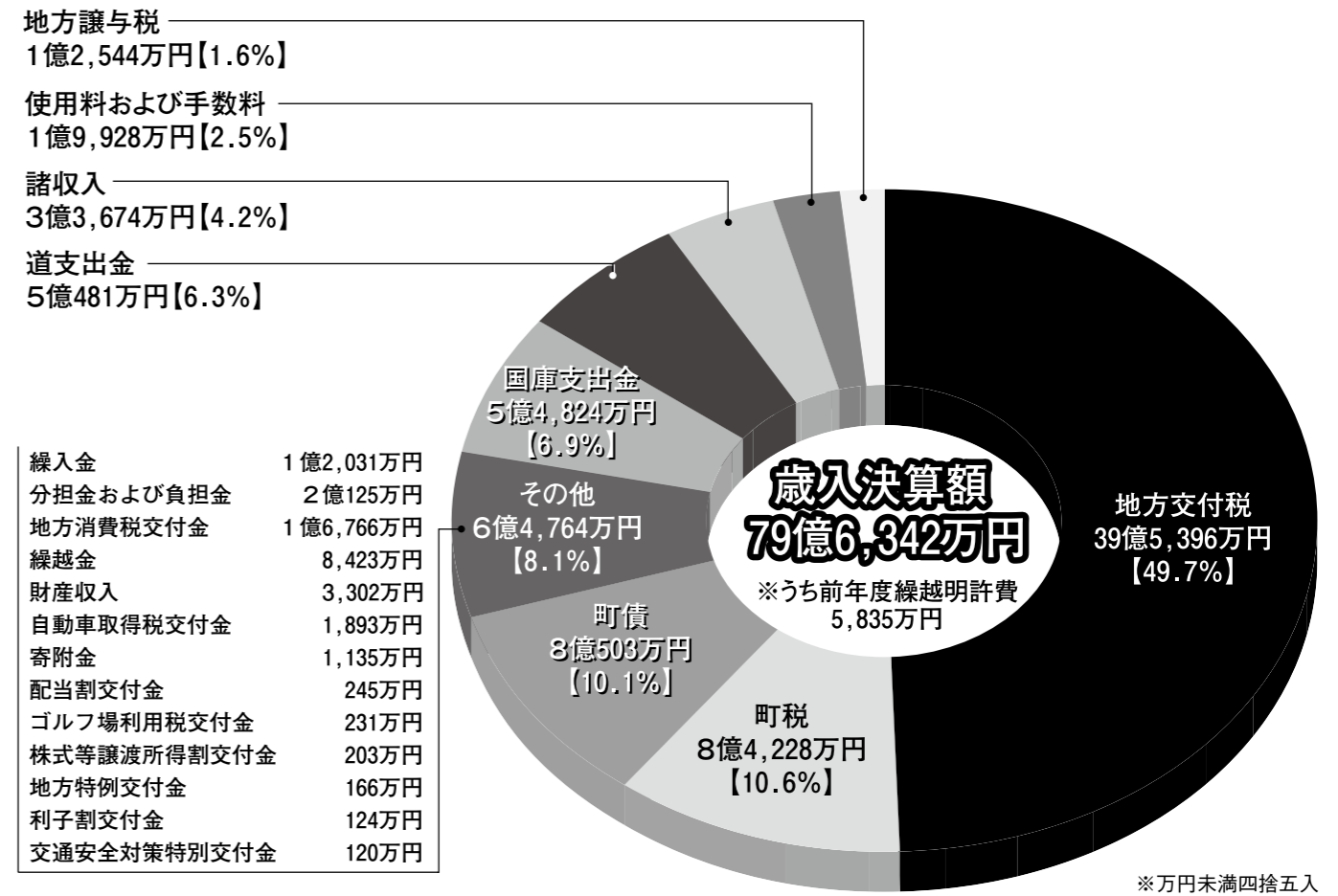
町の歳出額は前年度に比べ、一般会計で約27.6%減(マイナス29億9,489万円)の78億6,882万円、特別会計で約1.85%増(プラス5,048万円)の27億7,712万円となりました。

広報てしかが7月号には平成27年度最終予算額などを掲載しましたが、今回は平成27年度決算額の方況などについてお知らせします。

●問い合わせ先●
役場まちづくり政策課財政係 ☎482-2913 (課直通)

一般会計歳入

●最終予算額 80億9,288万円(うち翌年度繰越明許費 1億7,985万円)



町の歳入(収入)は、皆さんに納めていただく税金や、使用料・手数料など町独自の収入【自主財源】と、地方交付税など国や北海道から配分される収入【依存財源】、町債(町の借金)などで成り立っています。

自主財源の中で一番高い割合を占める町税は、平成26年度と比較して約2,670万円の減となりました。依存財源の中で大きな割合を占める地方交付税は、前年比約611万円の増となりました。

平成26年度に老人ホーム改築事業を実施したこともあり、町債については約23億4,833万円の減額となっています。

釧路・根室広域地方税 納整理機構 平成28年度収納状況

釧路・根室広域地方税滞納整理機構の実績(28年4月~11月)

平成28年度、滞納整理機構は、釧路・根室管内11町村から240件、278,546千円の滞納事案を引き受けています。

差し押さえによる換価額 18,848千円

- 預貯金 / 52件 ● 給与 / 4件 ● 生命保険 / 15件 ● 不動産 / 4件
- その他 / 79件 ● 捜索 / 13件 ● 公売 / 62件

収納額	66,303千円
収納率	23.80%

弟子屈町の滞納者(機構への引き継ぎ者)が受けた滞納処分(28年4月~11月)

弟子屈町では、滞納整理機構に平成28年度15件、5,012千円の滞納額を引き継いでおり、全額納付されるまで滞納処分は継続されます。

差し押さえによる換価額 527千円

- 預貯金 / 4件 ● 生命保険 / 1件 ● 不動産 / 1件 ● 自動車 / 1件
- 納税誓約 / 4件

収納額	2,273千円
収納率	45.35%

平成29年度の引き継ぎ事案選定について

滞納額が毎年累増している滞納者、滞納金額が高額な滞納者、催告に応じない誠意のない滞納者などが、滞納整理機構への引き継ぎ対象者となります。

引き継ぎ対象者には、事前に『催告書兼引継ぎ申告書』を送付し、指定された期日までに納税がないなど納税意思が確認できない場合には、滞納整理機構へ引き継ぐこととなります。

町も積極的に差し押さえを行っています

平成28年度は、各種財産調査(延べ調査人数/預貯金637人、生命保険10人、給与28人)を行い、現在、預貯金36件、生命保険2件、給与3件、国税還付金5件、道税還付金2件、自動車1件、交付要求4件の滞納処分を実施しています。

(差し押さえによる換価額/3,298千円)



奥春別小学校での租税教室

奥春別小学校では、今年度はこれまで、弟子屈・川湯の両中学校、弟子屈・美留和・奥春別の各小学校で租税教室が行われました。次に、税の意義や役割を正しく理解してもらうことを目的に開催されています。多くは釧路税務署主体で行われていますが、10月28日の美留和小学校、12月8日の奥春別小学校での租税教室は、役場税務課が単独で実施しました。

小・中学校で租税教室を開催

今年度はこれまで、弟子屈・川湯の両中学校、弟子屈・美留和・奥春別の各小学校で租税教室が行われました。次に、税の意義や役割を正しく理解してもらうことを目的に開催されています。多くは釧路税務署主体で行われていますが、10月28日の美留和小学校、12月8日の奥春別小学校での租税教室は、役場税務課が単独で実施しました。

美留和小学校では4人、奥春別小学校では6人が受講。講師は同課の豊島新之介主事補で、国税のほか町税についても丁寧に説明を行いました。児童は、税金がなくなると自分たちの生活がどうなってしまうのかを分かりやすく紹介したアニメの視聴、1億円の札束の模型によるお金の重さの体験、学校の机などの値段当てクイズを通して、税金が身近に使われていることに関心を寄せていました。

町では今後も、悪質な滞納者に対して毅然とした態度で臨み、自主財源の確保と税負担の公平を図るため、個々のケースに応じた厳しい措置を講じていきます。

※もし、納税が困難な状況に陥った場合には、決してそのまま放置せず、必ず納税相談をしてください！

問い合わせ先/役場税務課 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 4 (課直通)

特別会計・水道事業会計

単位:万円

区分	予算額(A)	収入済額(B)	支出済額(C)	不用額(A-C)	歳入歳出差引額(B-C)	収入率(B/A)	支出率(C/A)
国民健康保険特別会計	140,006	127,813	133,537	6,469	△5,724	91.3	95.4
介護保険特別会計	87,780	84,476	83,387	4,393	1,089	96.2	95.0
後期高齢者医療特別会計	10,479	10,433	10,418	61	15	99.6	99.4
温泉事業特別会計	11,724	11,929	11,350	374	579	101.7	96.8
下水道事業特別会計	39,201	39,062	39,020	181	42	99.6	99.5
計	289,190	273,713	277,712	11,478	△3,999	94.6	96.0
水道事業会計(企業)	33,093	27,177	32,351	742	△5,174	82.1	97.8

今年度の予算と上半期の補正額

単位:万円/9月末現在

区分	歳入			歳出				
	当初予算額	上半期補正額	計	区分	当初予算額	上半期補正額	主な補正内容	計
町税	85,026		85,026	議会費	6,713	△14		6,699
地方譲与税	12,080		12,080	総務費	38,378	1,702	基金積立金・地域おこし協力隊採用・泉自治会コミュニティ助成事業ほか	40,080
利子割交付金	170		170	民生費	157,839	△1,357	人事異動ほか	156,482
配当割交付金	27		27	衛生費	48,711	859	カーボンマネジメント推進事業ほか	49,570
株式譲渡所得割交付金	11		11	労働費	1,488			1,488
地方消費税交付金	12,200		12,200	農林水産業費	44,136	14,512	高産・酪農収益力強化整備等特別対策事業ほか	58,648
ゴルフ場利用税交付金	200		200	商工費	32,584	14,294	地熱資源開発調査業務ほか	46,878
自動車取得税交付金	1,300		1,300	土木費	137,517	△10,452	道路整備事業(国庫支出金の配分減)ほか	127,065
地方特例交付金	110		110	消防費	58,833			58,833
地方交付税	370,000	4,867	374,867	教育費	54,161	2,382	人事異動ほか	56,543
交通安全対策特別交付金	112		112	災害復旧費	1	6,429	道路等災害復旧工事ほか	6,430
分担金および負担金	18,496	△222	18,274	公債費	105,197			105,197
使用料および手数料	20,049	47	20,096	諸支出金	1			1
国庫支出金	78,194	△4,536	73,658	給与費	91,241	△244	人事異動	90,997
道支出金	41,766	13,653	55,419	予備費	700			700
財産収入	2,099	176	2,275					
寄附金	308	491	799					
繰入金	13,133	244	13,377					
繰越金	3,000	1,289	4,289					
諸収入	25,789	13,522	39,311					
町債	93,430	△1,420	92,010					
計	777,500	28,111	805,611	計	777,500	28,111		805,611

財 政 用 語

- **一般会計** / 行政運営の基本的な経費を計上した会計
- **特別会計** / 特定の歳入・歳出を処理するための会計
- **地方交付税** / 各市町村が等しく事務を行うために国から交付されるお金
- **地方譲与税** / 国が国税として徴収を代行しているもの(地方道路譲与税など)を市町村に一律で配分するお金
- **国庫・道支出金** / 特定の目的に対して国や道から交付されるお金
- **交付金** / 行政上の必要性により国から交付されるお金(地方消費税交付金、自動車取得税交付金など)
- **分担金・負担金** / 町が行う事業により、特定の利益を受ける人から徴収するお金(保育料、下水道受益者負担金など)
- **繰入金** / 他の会計や基金(特定の目的のために積み立てたお金)から繰り入れたお金
- **公債費** / 町債(町の借金)にかかる元金、利子を併せた借金返済費用
- **繰越明許費** / 当該年度において支出が終わらない見込みがあるものについて、翌年度に限り繰り越して使用することができる予算